

日テレ「目がテン」田舎暮らしプロジェクト

順調に撮影が進んでいるようです。13日の祭りの様子をスタッフが撮影取材していきました。「茨城の田舎暮らし」の放映の中でまつりの様子が映りました。ほんの少しの時間でしたが「行灯の赤レンガと銀杏まつり」とまつりの名前も出てくれました。

今年もあとわずか。1年間おつかれさまでした。来年は酉年。「取り込む」につながります。運氣を取り込みましょう。

「ごくろう様会」を開催しました。みんなで和やかに楽しく過ごしました。



まつりについての反省や経過、決算中間報告がありました。皆様から募った義援金は、茨城新聞社「愛の募金」に35,770円、大槌町八幡幸子さんに2万円を託しました。

大槌町八幡幸子さんからお礼の電話がありました。岩泉町へ台風災害ボランティアで毎日、早朝から現地に行き炊き出しを行っているそうです。その費用に使わせていただくと大変感謝していました。

12月3日(土)

常陸太田市ジオパークネット主催

「まだら石のふるさと巡り」

が開催されました。

行程

北沢五里平分岐(ジオパークネットに合流)―旧川西碎石探掘跡―富士山探掘跡入口―北沢五里平分岐―旧町屋変電所(昼食)―斑石説明など好天に恵まれ、楽しく参加できました。藤山探石所跡からの黒磯パッケや周りの山並みがとてもきれいでした。五里平、埴沢林道から富士山へ通じるルートは急な坂ですが約1000歩で行くことができます。



藤山探石場入口で黒磯パッケ方面をバックに全員集合！

大好き いばらき キャンドルナイトに参加しました。まつりの写真、寄せ書きや行灯を届けました。大好きいばらき県民会議が、東日本大震災の犠牲者への追悼と家族や地域の絆を次世代に紡いでいくことを目的として「だいすき いばらき キャンドルのWA!!」を実施してキャンドルを使ったイベントの団体に参加を呼び掛けています。



左記のことで県の三の丸庁舎に行きましたところ裏玄関の壁面に「まだら石」が貼ってありました。(以前に那珂市歴史同好会の中村様より連絡あり) 1枚の寸法は34.5cmx75.6cmのサイズで厚みは不明(2~3cm?)です。昭和5年(1930)建設です。正面玄関の大理石はいろいろな写真で紹介されていますが裏玄関はほとんど見られません。町屋の石に間違いなく、根本孝平さんの時代に納められたものと考えられます。

